

いろいろな福祉体験プログラムを
夏休みにチャレンジしました!

報告

親子ふくしー日教室

みんなで学ぼう!! 「ふくし」ってなあに!?

多くの子どもたちやその保護者の方たちが『ふくし』について考えるきっかけづくりとして、さまざまな体験をして、『ふくし』に対する理解と関心を深め、「助けあいの心・他人を思いやり共に生きていくやさしい福祉の心」を育むことを目的に『親子ふくしー日教室(8月1日/参加者114人)』を開成町福祉会館にて開催いたしました。

★筋力・視力・聴力などが低下すると大変なんだなあ。



高齢者疑似体験

擬似的に高齢者の身体的な変化(筋力、視力、聴力などの低下)を体験。

★手話って、やってみると楽しい。



手話体験

初歩的な手話を学び、耳の不自由な方と手話でお話する体験。

★点字を打つのも、指先で読むのも、とてもむずかしかった。



点字体験

6点の組み合わせで表記する点字を学び、自分の名前を点字で打つ体験。

★認知症の方との接し方がわかった。



認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解して、認知症の方に対して見守る応援者になる講座。

★誘導するのも、されるのも恐かった。



視覚障がい者の誘導体験

アイマスクをした相手を誘導しながらポイントを学び、誘導する・される体験。

おはなししましょう!



障がいをお持ちの方と日頃の生活の中で困っていることなどを聞きました。

★看板を作成しました。



ほのぼのサロン

認知症等で介護が必要な方とその家族と気軽におしゃべりをしながら、認知症等の介護について学びました。



▲出来上がった看板

★盲動犬の仕事と視覚障がいのことがわかりました。



盲導犬のデモンストレーション

盲動犬の仕事を知り、盲動犬をより身近に感じ、視覚障がいについて学び、理解を広げることができました。

参加されました子どもたち・保護者の方は、さまざまな福祉体験プログラムを通じて、障がいのある方や高齢者のことを知り、ひとりひとりのやさしい福祉の心を育むことができました。

【後援】●開成町教育委員会

【協力団体】■開成小学校 ■開成南小学校 ■文命中学校

■手話サークルかたつむり ■足柄上郡ろうあ福祉協会 ■ボランティアグループ四つ葉

■開成町身体障がい者福祉協会 ■点字グループ「若葉」有志

■公益社団法人 長寿社会文化協会 ■公益社団法人 日本盲導犬協会

■地域包括支援センター

(堀口)